



令和3年7月8日

第100号

# みよし通信

発行：地域づくり協議会「みよし」 企画編集：地域づくり支援員  
〒294-8701 南房総市谷向100番地（市役所三芳分庁舎内）  
TEL: 0470-36-1185 FAX: 0470-36-1133

## みよちゃん 夏休み期間もやっています



地域づくり協議会「みよし」のやんべえかいほ、交流を活動のテーマに「となりのみよちゃん」  
「親子でみよちゃん」を第1・3水曜日にみよし交流館で開催しています。  
夏休み期間中は、開催時間が1時間長くなります。今まで参加したことがない子ども保護者の方も、  
みんなと一緒に遊びましょう!!

### 7・8月の開催日

7/7 (水) 15時から17時

7/21 (水) 8/4 (水) 8/18 (水) 14時から17時

会場：みよし交流館(千代4番地)  
参加費：親子で300円(+150円/1人追加ごと)  
あずかり500円

おやつもあるよ

※申し込みは不要 ※お手数ですが飲料は水筒でお持ちください  
※おやつやおもちゃ類の持ち込みをご遠慮いただいておりますのでご協力ください



### 市民活動団体の紹介

## 南房総三芳・村のしろと百姓塾

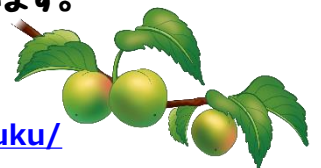
南房総三芳・村のしろと百姓塾は、平成18年にスタートし今年で16年目になります。都市部や  
地元の非農家の家族を対象に会員を募集し、発足から11年間は毎月開催する例会で野菜作りを主に里  
山の恵みの収穫と餅つきやコンニャク・味噌づくりなどをしてきました。

現在は「遊び心&里山を楽しむ」をテーマに年8~9回、山の中にある旧宅地跡の「山の中のポツ  
ンと広場」をベースに里山の恵みを収穫し、田舎ならではのアウトドア料理を集まった皆で調理し、  
賑やかにランチタイムを過ごしています。大勢で食べるとなぜか美味しく感じられるようで、子ども  
たちの食欲の旺盛さに親たちも驚いています。春のタケノコ堀りに始まり、夏には梅もぎや流しソー  
メン、秋には栗拾いやコンニャクづくり、冬には餅つきやピザ焼き、味噌づくりなどを行っています。  
同じ釜の飯を食い、山の中でのびのびと1日を楽しみ、そんな仲間との心良い距離感での交流も塾生  
たちにとっては楽しみや喜びのようです。

山里のあふれる自然を満喫しながら、子供たちと一緒に汗を流  
しつつ、里山からの恵みもありがたく頂戴し、収穫の喜びを共  
に味わい、家族ぐるみの親睦を深められる、そんな「おもし  
ろ・おかしく・楽しい」塾を目指しています。

問い合わせ/岡本  
電話/0470-36-3924

<http://www.awa.or.jp/home/hjyuku/>



# 三芳分庁舎周辺の環境整備

## 6/12(土) サツキの剪定

資源班では、三芳分庁舎周辺のサツキの剪定をしました。この時期の手入れが最適だそうで、また来年きれいな花を咲かせてくれます。

当日は日差しが強く、長袖で作業するにはとても暑く感じました。



## 6/20(日) 花壇の植栽

地域づくり協議会「みよし」のメンバーでマリールゴールド320株とペチュニア20株を植栽しました。

まずは、これまできれいに咲いてくれたパンジー、ビオラとノースポールの撤去と草取りからスタートし、農村環境改善センター前、夢咲き通り、旧国民体育館の花壇を黄色とオレンジ色で飾りました。



## みよし交流館の床の改修工事をしました

みよし交流館の床の一部が老朽化したため安全面を考慮し、改修工事を行いました。

カーペット張りの廊下からフローリングになり、新しくできたスペースを有効活用できるよう、今まであった遊具や本の置き場を検討しています。

やんべえかい主催の「みよちゃん」で、放課後みよし交流館を利用している子どもたちは、元気よく廊下を走り抜け、「キレイで気持ちがいい。」「ツヤツヤでキラキラしてる。」と大喜びで、新しい遊び方を発見したようでした。



みよし通信100  
カラー版はコチラ

地域づくり協議会「みよし」FB 検索



<https://www.facebook.com/gogo.miyoshi>  
南房市ホームページ内のみんなネットにも掲載されます